

釧路市地域公共交通網形成計画策定調査

Ⅲ 交通まちづくりに関する学生ワークショップ

実施目的 釧路公立大学、北海道教育大学釧路校、釧路短期大学、釧路工業高等専門学校¹の学生を対象として、学生が考える公共交通の課題・改善策・利用促進策を協議するためワークショップを開催。

実施月日 1回目 平成28年10月7日（金）
2回目 平成28年10月12日（水）

■ 第1回 釧路市学生WSの開催概要

開催日時：平成28年10月7日（金）

18:30～20:30

開催場所：釧路市交流プラザさいわい

参加者：釧路公立大学 4名

釧路短期大学 3名

釧路教育大学 6名

計13名



■ 第1回 釧路市学生WSのテーマ

(1) 普段の外出行動

(2) 学生は『なぜ』バス等の公共交通を使わないのか

(3) どのような時にバスを利用したいか

どのようなバス路線があれば利用したいのか

■バスを使わない理由

- ・ 運行本数が少ない
- ・ 路線がわかりづらい
- ・ 利用料金が高い
- ・ 最終バスが早い
- ・ バス待ち環境が悪い（寒いなど）
- ・ 住宅街を多く運行するため、目的地まで遠回り

■バスを乗る為にはどうしたら良いか

- ・ 目的地（拠点）となる施設を繋ぐ路線（最短ルート）
- ・ フリーパスを平日にも導入
- ・ 料金の統一化（均一料金）
- ・ ICカードの導入
- ・ バスロケの導入
- ・ 屋内でバスを待てる環境
- ・ 深夜便の運行
- ・ バスターミナルを複数設けるなどし、まちなかまでは乗り換えて利用
- など

■ 第2回 釧路市学生WSの開催概要

開催日時：平成28年10月12日（水）

18:00～20:00

開催場所：釧路市交流プラザさいわい

参加者：釧路公立大学 5名

釧路教育大学 5名

釧路工業高等学校 1名

計11名



■ 第2回 釧路市学生WSのテーマ

- (1) 前回WS後から気付いた公共交通の課題
- (2) 望ましいバスネットワークとバス利用促進策
- (3) 公共交通を活かした都心部の魅力向上策
- (4) 学生ができるワンアクション

■ 前回WSから気付いた課題

- ・ 時間通りにバスが来ない
- ・ そもそもバスを使う理由がない

■ 望ましいバスネットワーク

- ・ 拠点と拠点を結ぶバス路線
- ・ 定時性を確保したバス路線
- ・ 多様な用途に合わせたバス路線
- ・ 都心部を低運賃で循環するバス路線
- ・ 大型商業施設を繋ぐバス路線
- ・ 人が多く集まる場所にバスターミナルを設け、郊外とバスターミナル、バスターミナルと都心部など運行区間を区切ったバス路線

■バス利用促進策

- ・バスロケーションシステムの導入（スマートフォンの活用など）
- ・居住地域別バスマップの作成・配布
- ・通勤・通学者向けのサービス
- ・バス利用時のポイント付与（運賃が安くなる施策）
- ・深夜便の運行 ・市内の観光名所を回る観光バス
- ・ICカード対応のバスの運行
- ・多くの荷物を載せられるバス

■都心部の魅力向上策

- ・空テナントを活用した学生直営店の開設
- ・都心部のイベントに合わせたバスの運行
- ・都心部の商業施設等と連携したバス優待券の交付

■ 学生ができるワンアクション

- ・ 口コミやSNS等を活用したバスの情報発信
- ・ 学生が考えるバスルートの立案
- ・ 学生企画の小学生向け、バスに関する教育イベントの開催
- ・ 学生が考えるバスを使った観光ツアーの立案
- ・ バス停やバス車両のデザインを提案
- ・ バス停に学生が作成したベンチ等を設置
- ・ 空テナントを活用したまちなかイベントの実施
- ・ 交通結節点における学生主催のイベントの実施
- ・ バス停の雪かき